磐田市立総合病院



“磐田で始めるきみの未来”
～２０２７～

５月１５日改訂



常勤職員数　1213名

常勤医師数174名　※指導医講習会修了者 47名
常勤助産師・看護師526名
薬剤師・医療技術職他468名

令和８年4月1日現在

“概要”



所　在　静岡県磐田市大久保512－3
病床数　500床　（一般病床498床
　　感染症病床　2床）

34診療科（心臓血管外科なし）

・内　　科・消化器内科・肝臓内科・循環器科
・呼吸器科･脳神経内科・腎臓内科・血液内科
・糖尿病 内分泌内科･精神科・小児科・整形外科
・一般外科・消化器外科･脳神経外科・皮膚科
・泌尿器科・産婦人科・眼　科・耳鼻咽喉科
・麻酔科・放射線診断科・放射線治療科
・リウマチ科・呼吸器外科・乳腺外科・血管外科
・形成外科・歯科口腔外科・救急科・緩和医療科
・病理診断科・臨床検査科･リハビリテーション科

“指定等医療機関一覧”



保険医療機関、国民健康保険療養取扱機関、臨床研修指定病院
歯科臨床研修指定病院、救急告示病院、被爆者一般疾病医療機関
結核予防法指定医療機関、身体障害者福祉法指定医
指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療・精神通院医療）
労災保険指定病院、母体保護法指定医、短期人間ドック指定病院
第二種感染症指定医療機関、地域がん診療連携拠点病院
エイズ治療拠点病院、地域肝疾患診療連携拠点病院
地域周産期母子医療センター、救命救急センター、災害拠点病院
病院群輪番制病院、開放型病院、生活保護法指定医療機関
母子保健法指定養育医療機関、小児慢性特定疾患治療取扱病院
特定疾患治療取扱病院、臓器移植法に基づく臓器提供施設
日本医療機能評価機構認定病院、地域医療支援病院
認知症疾患医療センター、難病指定医療機関、初期被爆医療機関
災害派遣医療チーム静岡DMAT指定病院



診療実績（令和6年度）

- 1日平均外来患者数　1,120.6人
- 救急患者数　15,675人
- 救急搬送件数　6,292件
  - 1日平均　17.2台
- 手術件数（内視鏡、分娩除く）　5,260件
- 分娩件数　390件
- 平均在院日数　9.8日

“救命救急センター”



“手術センター”





“健診センター”



“がん診療センター”

がんゲノム診療センター



放射線治療センター







“周産期母子医療センター”



“磐田市立総合病院の基本理念”

「医療の原点は思いやり」

この基本理念を達成するため、5つのテーマを念頭におき、心温かで、心豊かな患者サービスを提供し、地域の人々に信頼され親しまれる病院づくりを目指します。

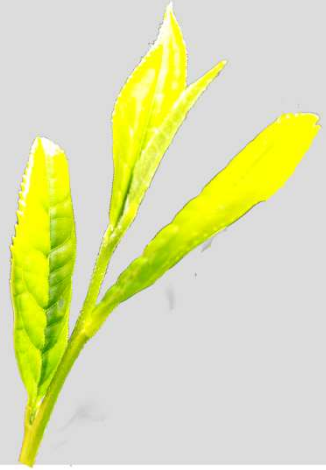
1. **やさしさ**
   人間を大切にし「心と心のふれあう人間観の中で」ひとりひとりの患者さんやご家族の皆様におもいやりのある心をもつ。

2. **プライバシー**
   患者さんのプライバシーに配慮するため、互いに理解しあい、相手の個性を認めた上での接し方や説明を行う。

3. **アメニティー（快適環境）**
   患者さんが快適に入院生活を過ごすことができるように、清潔で静かで安心できる環境を提供する。

4. **わかりやすさ**
   患者さんの立場をよく理解し、わかりやすい方法で接する。

5. **スピーディー**
   来院から退院まで、院内各部門の協力体制により迅速な対応を行う。



“磐田市立総合病院の基本方針”

1. 私たちは、患者さんに敬意を払い、患者さんの権利、尊厳とそのご家族の意思を尊重する患者中心の医療を実践し、皆様に安心と満足を提供します。

2. 私たちは、患者さんにわかりやすいことばで説明し、平易な文章で書いたものをお渡しして、同意を得た上で適切な医療を実行します。

3. 私たちは、医療倫理を守り真摯な態度で医療制度に則った医療に取り組み、皆様から信頼される病院を目指します。

4. 私たちは、高度で良質な医療を提供できるよう積極的に医療技術の研鑽に励み、研究・教育・研修に取り組みます。また、病院職員にとって働きがいのある病院環境を築きます。

5. 私たちは、皆様の健康を守るとともに病院経営の健全化に努めます。

6. 私たちは、地域の医療機関との連携を図り、地域医療水準の向上に努めます。





“磐田市立総合病院の臨床研修基本方針”

1.基本的な診療能力を習得する。

2.患者や家族の気持ちを理解し信頼される医師となる。

3.地域医療の重要性を体得し、地域社会に貢献する。

磐田市立総合病院
研修プログラムのモットー

- 研修医たちが共に学びあい、育つこと
- それが実践できる研修環境を提供すること



臨床研修センター
副センター長
理事兼第１医療部長
腎臓内科部長
深澤　洋敬



臨床研修センター
センター長
副病院長
呼吸器内科
妹川　史朗



臨床研修センター
副センター長
副病院長
泌尿器科
大塚　篤史



臨床研修センター
副センター長
消化器外科　科長
川端　俊貴

研修のゴール



- 「型を身に着けた臨床医」になる
  初期研修終了後、どこに行っても恥ずかしくない臨床医（グローバルスタンダードを身につけた医師）になる

- “Teaching is Learning”を実践できる医師になる



特に重点をおいている内容

- 救急医療
- 感染症診療

十分な経験が必要

磐田は症例が豊富です。
いろいろな症例が経験できます。

- 症例プレゼンテーション
- コミュニケーションスキル

発信力

新患カンファレンスにて
プレゼンテーション能力を磨きます。

- 身体診察
- 臨床推論
- EBM

自分で考え、勉強する方法

進歩の速い医療現場において
常に最新の知識をもって対応
できる能力をめざします。

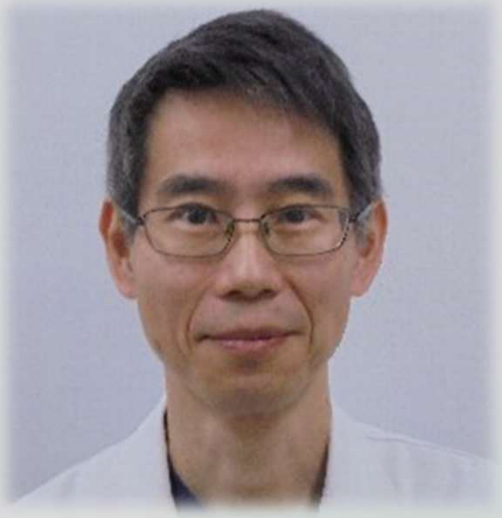


当院の研修プログラムの特徴(1)

- 豊富な症例数と教え好きな指導医達
  臨床研修指導医数47名(20260401現在)

- 研修医教育担当の医師がいる
  2年間継続的に研修医の成長を見守る

⇒ 個人面談を行い研修医ひとりひとりの
メンタルチェックとケア。
必要があればプログラムの見直し。



プログラム責任者
副病院長
妹川　史朗

各科ローテーションの１例

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
オリエンテーション	血液内科	腎臓内科	消化器内科	神経内科	循環器内科	呼吸器内科	糖尿病・内分泌内科	外科（消化器/呼吸器+乳腺）		救急部門	
総合内科（研修医教育部門）											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
小児科		産婦人科	救急（麻酔）	地域医療	精神科	選択					

：休日回診あり

：待機あり

当院の研修プログラムの特徴(2)

効率的な学習体制

・臨床推論に重点をおいた
　新患カンファレンス(週 2 回)

・救急外来におけるピットフォール
　カンファレンス(週 1 回)

・教育専任医師による臨床必須事項の
　ミニレクチャー(年間15回程度)

・その他、指導医による臨床に役立つ
　ミニレクチャー （年間15～20回程度）





研修医（1年目）週間予定

	月	火	水	木	金
採血当番（4月） 08:15～　隔日	○	○	○	○	○
ピットフォールカンファレンス 18:00～20:00			○		
研修医2年目よりレクチャー 07:30～08:00	適宜実施				
新患カンファレンス 09:30～10:30	○		○		
ER当番（月2～3回程度）	○	○	○	○	○
健診当番（月1回程度）	○				○
プライマリケアレクチャー 17:15～18:15	適宜実施				

プライマリケアレクチャー
年間予定（一例）

4月　救急診療の基本（パート1）
6月　新型コロナウイルス感染症について
6月　救急診療について（パート2）
7月　胸部X線の読み方
8月　救急診療について（パート3）
9月　心電図の読み方
10月 救急診療について（パート4）
11月 インフルエンザ感染症について
12月 救急診療について（パート5）
1月　肺結核について
2月　救急診療について（パート6）
3月　血糖のコントロールについて

研修医の先生の要望も参考に、どの診療科に進んでも必要な知識を確認するためのレクチャーを”年間12回程度”予定

当院の研修プログラムの特徴(3)

良好な研修環境

- 広くて明るい研修医専用の研修医室 (1人に１つの机と書架)





コメディカルが研修医教育に協力的

- 採血、点滴（看護師）
- 血液型、クロスマッチ（検査技師）
- 超音波検査（生理検査技師）
- 医療機器取り扱い（CE）



文献検索環境と二次資料の充実



充実したシミュレーション教育









R2研修棟 “完成”

3F シミュレーション教育センター
　　食事スペース（けやきホール）

2F リラクゼーションルーム
　　更衣室（女性用パウダールーム有）

1F 医学生学習室
　　会 議 室



研修棟3F
シミュレーション教育センター









研修棟3F　けやきホール
休憩･食事スペース





研修棟2F　リラクゼーションルーム
更衣室（女性用パウダールーム有）



マッサージ機
8台設置





更衣室
（女性用パウダールーム

研修棟1F　学生実習対応室　2部屋有



院外施設

医師住宅（2LDK）　4戸×2棟







院内保育園（こすもす保育園）

※生後57日目～

院内施設

レストラン



カフェスペース



売　　店





副直・救急担当

救急車・walk in患者に対応

平日日中	平日夜間	休日日中	休日夜間
08：15～17：00 **1年目と2年目に** **1か月研修**	副直 17：00～翌08：15 およそ**月2～3回**	日直 08：15～17：00 準日直 10：15～18：00 およそ**月1～2回**	副直 17：00～翌08：15 およそ**月1～2回**

体　制

平日日中	平日夜間	休日日中	休日夜間
ER専任医師　1名 **ローテ研修医　2～3名**	内科系当直医　1名 外科系当直医　1名 **研修医　副直　2名**	内科系日直医　1名 外科系日直医　1名 **研修医　日直　2名** **研修医　準日直　1名**	内科系当直医　1名 外科系当直医　1名 **研修医　副直　2名**

給料・宿舎・休暇

■給料

■１年目基本月額：506,820円（時間外手当除く）
　Ｒ7年度　年収実績　平均8,000,000円（MAX8,534,000円）
■２年目基本月額：534,644円（時間外手当除く）
　Ｒ7年度　年収実績　平均9,８00,000円（MAX10,509,000円）
■ボーナス、時間外手当他あり

■宿舎

■敷地内に研修医アパート（２LDK）８部屋
（自己負担は一律月額１８，０００円）
■その他、病院が市内に研修医アパートを借り入れ
（家賃補助有）

■休暇

■夏季休暇連続９日間取得可能
■当直明けの午後は帰宅

イベント・交流事業


サッカー部


野球部


バレーボール部


親睦会





初期研修医 受け入れ実績



- H16～の期間に、200名以上の初期研修医を受け入れ。**※ドロップアウト0名**
- **出身大学**

  北海道大学、秋田大学、岩手医科大、山形大学、東北大学、福島県立医科大、群馬大学、東京大学、 慶応大学、昭和医科大学、日本医科大学、東京医科大学、杏林大学、日本大学、東京女子医科大学、聖マリアンナ医科大学、横浜市立大学、東海大学、北里大学、山梨大学、信州大学、金沢大学、金沢医科大学、福井大学、富山大学、浜松医科大学、藤田医科大学、名古屋市大学、名古屋大学、愛知医科大学、三重大学、岐阜大学、愛媛大学、滋賀医科大、京都府立医科大学、大阪医科大学、関西医科大学、鳥取大学、徳島大学、島根大学、佐賀大学、産業医科大学、宮崎大学、大分大学、琉球大学　ほか

2025年　初期臨床研修修了証書授与式




獅子ヶ鼻公園
擬洋風木造小学校校舎として最も古い「旧見付学校」
磐田市新造形創造館
磐田市香りの博物館
磐田市
人口 166,933人（70,972世帯）
竜洋海洋公園オートキャンプ場
福田サーフポイント



2026年マッチング日程

医　科	試験日	応募締切日	小論文テーマ発送日	小論文提出期限
第１回	2026年8月3日（月）	2026年7月17日（金）	2026年7月21日（火）	2026年7月28日（火）
第２回	2026年8月5日（水）	2026年7月22日（水）	2026年7月23日（木）	2026年7月30日（木）
第３回	2026年8月12日（水）	2026年7月29日（水）	2026年7月30日（木）	2026年8月6日（木）
第４回	2026年8月20日（木）	2026年8月6日（木）	2026年8月7日（金）	2026年8月14日（金）
第５回	2026年8月21日（金）	2026年8月7日（金）	2026年8月10日（月）	2026年8月17日（月）
第６回	2026年8月24日（月）	2026年８月10日（月）	2026年8月12日（水）	2026年8月19日（水）

最後に



- 私たちが責任を持って、「ひとり立ちできる臨床医」に育てます。
- 個々の研修医のニーズに沿った、柔軟性に富んだ研修プログラムを提供します。
- 厳しくかつ多忙ですが、自らが成長を実感できる、楽しく、達成感のある研修プログラムを目指します。

私たちとともに学び、一緒に成長しましょう。

“磐田で始めるきみの未来！”

“磐田で始めるきみの未来！”



病院見学待ってます

お問い合わせは下記まで



- TEL:0538-38-5076(直通)
- e-mail : byoin-kenshu@city.iwata.lg.jp
- 担　当:臨床研修センター（教育研修室）

・磐田市立総合病院
ホームページ
↓

・病院見学申込み
交通費全額支給(※諸条件有)
↓